Part 1

英文を読む前に わかっておきたいこと

英語を英語として理解するための 必須の基礎を整理した上で, 「返り読み」せずに英語が理解できるようになる 効率的な学習方法を紹介します



I. 名詞と名詞句

1. 名詞は言葉の基本

名詞だけでもある程度の会話が可能です。名詞は言葉の基本であり、英語においても**名詞** は、文の主要素である主語、目的語、補語になります。名詞は、文の「骨格」であるともい えます。

	文の主要素	品詞		
主語	Subject (S)	<mark>名詞</mark>		
述語動詞	Verb (V)	動詞		
目的語	Object (O)	<mark>名詞</mark>		
補語	Complement(C)	<mark>名詞</mark> ,形容詞		

<mark>名詞</mark>だけでも 簡単な会話ができるよね



2. 文の中では名詞は名詞句となる

文の中では、名詞が単独で主語、目的語、補語になることは少なく、通常は、限定詞と呼 ばれる語が付きます。さらに形容詞が付く場合があります。複数の語になるので名詞句と呼 ばれます。 すなわち,

名詞句の基本形 = 限定詞+(形容詞)+名詞

であり、この名詞句が、文の中で名詞として働きます。

限定詞は種類が多いため、名詞句の先頭に来る限定詞に惑わされずに名詞句を捉えること が必要です。次ページの「表: 名詞句の基本形」の用例を音読して慣れてください。



ここ大事です(1)

なっとく!スタンプ

名詞に限定詞や形容詞が付いて名詞句となり、 名詞として働く







なっとく!したら,□内に (じ) など好きなマークを記入してください。

表: 名詞句の基本形

表中の**名詞句**を,意味を確認した上で, $2 \sim 3$ 回音読してください。語学はスポーツです。 理解した後は,頭で覚えようとせず,体で慣れてしまうことが大事です。**限定詞**の種類の名称 (冠詞,指示代名詞など)は徐々に覚えていけば大丈夫です。

音読した回数を「正」の字で記入してください

п	

名詞句の基本形 限定詞+(形容詞)+ <mark>名詞</mark>						
限	限定詞		<mark>名詞</mark>			
冠詞	a	long	pencil	長い鉛筆		
	the	big	classroom	大きな教室		
指示代名詞	this	white	wall	この白い壁		
	that	small	shop	あの小さな店		
	these	wide	windows	これらの広い窓		
	those	high	mountains	あれらの高い山々		
代名詞の所有格	my	new	computer	私の新しいコンピュータ		
	your	favorite	drink	あなたの好きな飲み物		
	his	nice	smile	彼の素敵な笑顔		
	her its their	formal own compact	dress smell bodies	彼女の正式なドレス それ自身の臭い 彼らの引き締まった体		
名詞の所有格	Tom's	small	cabin	トムの小さな小屋		
数量詞	two no	sweet black	cakes toner	二つの甘いケーキ 切れてしまった黒のトナー		

● 限定詞に慣れておくと、英文中に頻出する<u>前置詞との区別</u>が容易になります。**前置詞**については「Ⅲ. 前置詞と前置詞句」で学びます。

理解したら 何度もボールを蹴るんだ 語学もいっしょだよ



3. 名詞句の他に、名詞として働くものとして「名詞相当語句」がある 文の中で名詞として働く語句として、名詞句以外に次のような名詞相当語句があります。

代名詞 主格 : I, you, he, it, they, this, one, some など

目的格: me, you, him, them など 所有代名詞: mine, ours, theirs など

(以下の3つは,本書のPart 2で学びます) **不定詞**の名詞的用法 to *do* の形

ing 形の名詞用法 doing の形 (「動名詞」とも呼ばれる)

名詞節 従位接続詞、関係詞、疑問詞によって導かれる